

本会記事

秋季大会の開催に向けて

11月15日（火）～17日（木）までの3日間、同志社大学寒梅館におきまして2022年度秋季大会が開催されます。同時期に開催を予定していたJSPMIC2022は来年への延期が決まりましたが、2019年以來の現地開催を目指して準備を進めております。詳細については本号に掲載のプログラムをご覧くださいたく存じますが、講演特集109件、一般講演51件の合計160件の講演を予定しております。Confitにて参加登録の受付も始まっておりますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

さて、第69巻第2号に掲載の本会記事におきまして、会場からほど近い京都御苑についてご案内しておりましたが、本号では大会前のご案内として講演の合間や徒歩でも立ち寄れるところをご紹介します。

○相国寺（地下鉄烏丸線今出川駅下車3番出口より徒歩8分）

会場の同志社大学寒梅館から烏丸通を渡って東へ5分ほど歩くと、14世紀末に室町幕府の第三代将軍足利義満によって創建された臨済宗相国寺派の大本山、相国寺があります。境内に13の塔頭寺院をもつ京都五山第二位という格式の高いお寺で、鹿苑寺（金閣寺）や慈照寺（銀閣寺）もこちらの山外塔頭です。秋季大会の時期には特別拝観（10：00～16：00、800円）が行われており、“鳴き龍”として有名な狩野光信の天井画「蟠龍図」のある法堂や、見事な襖絵のある方丈、円山応挙・応瑞筆と伝えられる可愛らしい子犬たちが描かれた杉戸絵のある開山堂などを見学することができます。また、境内に



ある承天閣美術館（10：00～17：00、800円）には、国宝の「無学祖元墨蹟」や伊藤若冲筆の鹿苑寺大書院障壁画など歴代の足利将軍ゆかりの品や寺宝の数々が展示されています。

○フルーツパーラー ヤオイソ烏丸店（不定休、10：00～17：00）

会場から相国寺へ向かう途中に創業明治2年という老舗果物店の支店があります。近頃はSNS映えする切り口が美しいフルーツサンドが人気を集めていますが、京都でフルーツサンドといえば一番に名前が挙がるお店です。季節の新鮮な果物をふんだんに使ったパフェやジュースもありますので、果物がお好きな方は是非訪れてみてください。

○鴨川デルタ（京阪出町柳駅下車5番出口より徒歩2分）

同志社大学のある烏丸今出川から京阪電鉄の出町柳駅方面へ20分ほど歩いたところに賀茂川と高野川が合流して鴨川となる「鴨川デルタ」があります。比叡山や五山の送り火で知られる大文字山が一望できる風光明媚なところで、市民や学生が思い思いに過ごす憩いの場です。近年は映画や小説、アニメの舞台として登場することも多く、「聖地めぐり」として訪れる観光客もいるようです。近くの榊形商店街には「豆餅」で有名な和菓子屋「出町ふたば」（火曜休み、8：30～17：30）があります。土日や観光シーズンにはかなりの行列ができますが、塩加減が絶妙な豆大福なので、和菓子好きの方にはお勧めです。お時間があれば、ぜひ鴨川デルタに座って豆餅を食べてみてください。ゆったりとした普段着の京都を感じて頂けると幸いです。



（土居和巳）